



生産と設備を守るオペレーターの育成！

2026
年度

自主保全士
オンライン試験
(IBT方式)

年3回実施!!

<試験実施期間>

第1回 2026年5月11日(月)～6月30日(火) 17:00

第2回 2026年9月1日(火)～10月23日(金) 17:00

第3回 2027年1月12日(火)～2月26日(金) 17:00

※個人・団体申請期間の詳細は公式サイトをご確認ください

<受験手数料>

1級：10,450円(税込)

2級：8,250円(税込)

【 特 徴 】

あなたの自宅・会社が、試験会場に！

- ご自身の予定を最優先して試験日・試験開始時間・場所を決めることが可能です(試験期間中に限る)

何度でも受験可能！

- 試験実施期間であれば、受験手数料を払うことで何度でも受験可能です。

団体申請による受験者管理の負担を軽減！

- 申請方法には、個人申請と団体申請の2種類があります
- 団体申請を行うことで、責任者による受験者の一括申請・支払い・試験結果の確認が可能です

スピーディな試験結果の確認が可能！

- 試験終了後即時、試験結果を確認することができます

★受験に必要な環境や試験概要は、公式サイトまたは、受験案内にてご確認ください

【 利用者の声 】



企業担当者
Aさん

試験期間が長く設定されていることや24時間いつでも受験できるため、日程調整がしやすいです。



企業担当者
Sさん

スマートフォンでも受験できるため、非常に効率的だと感じました。



受験者
Mさん

平日でも受験できるため、業務時間内で受験することができた。試験会場へ移動する手間もないため、効率的だと感じた。



オンライン試験の詳細は公式サイトへ
<https://www.jishuhozenshi.jp/>



「自主保全活動」とは、オペレーター一人ひとりが自分の使っている設備を管理でき、設備の正しい姿を維持する活動です。そのためには、自分の設備は自分で守る、いわゆる『設備に強いオペレーター』を現場に浸透させる必要があります。

オペレーターは、オペレーションのみではなく、保全の知識を身につけることで、迅速な異常発見や簡単な修理・改善ができるようになり、重大な故障を未然に防ぐことができます。この能力を身につける効率的な手段が、「自主保全士認定制度」です。

「自主保全士」取得のメリット

第三者による公平な評価

- 試験による評価で公平な結果を得られる
- 知識の正確な確認が可能

企業の競争率強化

- 故障・品質不良の早期発見、処置
- 洗剤欠陥の抽出・復元
- ロス発生削減・未然防止

オペレーターのレベルアップ

- 知識、技能の向上
- 資格取得によるモチベーションアップ
- オペレーターのレベルアップによる保全員に業務高度化

オペレーターと他部門の共通言語

- 製造業に関わる専門用語への理解が深まる
- オペレーターと他部門の共通言語化により相互理解が相違なく容易に

「自主保全士」が「現場」を変える

「設備」が変わる

自主保全士取得のメリットは、設備の専門家に任せず自分の設備は自分がしっかり守る意識が定着したこと。

その結果、設備がいかにか止まらないようにするか、故障の未然防止はどのようにすれば良いかという意識が芽生え、不具合の発生しないきれいな設備になりました。
(自動車系:T社)

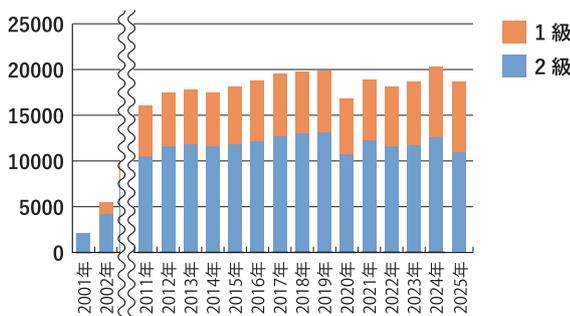
「人」が変わる

自主保全士の有資格者が増加するにつれて、一人ひとりの専門用語への理解が深まり、技術的な専門用語を含めた会話ができるように。部門を跨いだ専門用語の共通化によりコミュニケーションアップ!
(非鉄金属系:R社)

「現場」が変わる

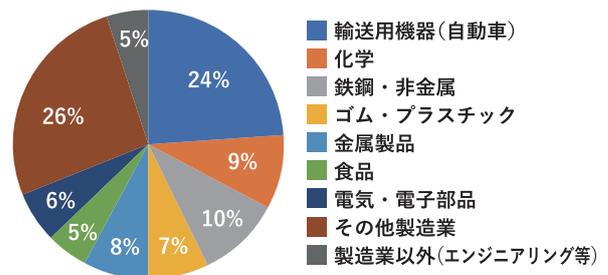
個人やサークルメンバーが同じ目標を持つことで切磋琢磨しながら達成感を味わうことができ、現場の意識が向上。合格という成功体験により自信の獲得だけでなく、生産性・品質向上にも寄与しています。
(自動車系:M社)

- 2001年から現在に至る**25年**の試験実績
- 累計利用者数**40万人**以上の利用実績



級別申請者の推移
(検定試験、オンライン試験、通信教育の合計)

- 毎年**450企業・団体**での活用実績
- 累計認定者数**24万人**以上の製造現場への輩出実績



団体申込の業種別傾向

その他、実施報告などの情報も公式サイトに掲載中

<https://www.jishuhozenshi.jp/>



学習教材

- ・ 受験準備講座
- ・ 公式テキスト／問題集(学科・実技)
- ・ 過去問題(公式サイトに掲載)
- ・ 過去問題演習システム(公式サイトに掲載)

*詳しくは、自主保全士公式サイトをご確認ください。



お問い合わせ

TEL: 03-6865-6081

E-mail: jishuhozenshi@jipm.or.jp